



実践団体情報 (1 団体あたり 1 回だけ記入する内容です)

必要に応じてセル（表の枠）の高さを調整していただいて構いません

記入日	西暦 2021 年 12 月 25 日 (2021 年度のチャレンジプラン)
実践団体名	京都府立東稜高等学校キャリアコースライフマネジメントクラス
代表者名	学校長 高橋 文正
プラン全体のタイトル 内容を端的に示し、中身を見たくなるタイトルをつけてください。計画時のタイトルと同じである必要はありません	実践マネジメント第 2 章—京都東稜のぼうさい普及活動— 京都らしさを合言葉に活動をしている。今年度は昨年度以上に地域とのつながりを重視した活動に力を注いだ。
電話番号	0 7 5 - 5 7 2 - 2 3 2 3
メールアドレス	touryou-hs@kyoto-be.ne.jp
実践団体の説明 団体の来歴や特徴などを書いてください	本団体は京都初の防災カリキュラムを取り入れたクラスである。週に 4 時間の学校設定科目を設け、防災、環境、公共分野の学習に取り組んでいる。京都の地域性を活かし歴史防災学習に力を入れている。
所属メンバー 団体のメンバーについてお名前やご所属、役割などを差し支えない範囲で書いてください	学校長：高橋 文正 副校長：川口 俊彦 防災担当教員：山本 雄貴、佐々木 陽輔、森野 稔弘 岸畑 祐輝穂、糟野 譲司
活動地域 〇〇地方・〇〇校区など活動地域の範囲に合わせて記載してください。活動範囲が小さい場合には都道府県名など場所が特定できる情報を入れてください	本校校内、京都市伏見区北醍醐学区 京都市山科区、東福寺、京都府議会 兵庫県淡路市北淡震災記念公園 など
活動開始時期・結成時期	2017 年度より発足 今年度は 3、4 期生 79 名で活動
過去の活動履歴・受賞歴 これまで行ってきた活動や受賞歴（チャレンジプラン以外も含む）をご記入ください	・ 2020 年度防災教育チャレンジプラン実践団体採択 ・ 2021 年度ぼうさい甲子園 しなやか with コロナ賞受賞 ・ 2017 年度より 全国防災ジュニアリーダー参加 ・ 2021 年度京都光華女子大学ビジネスプランコンテスト、 本クラス生徒 1 名グランプリ受賞 ・ 2019 年度 自衛隊京都地方協力本部より感謝状



プラン全体の概要 (3つの内容を下に各学年が実施した内容を紹介、2年次は基本的知識を学び、3年次に実践的な学びを取り入れています)	① 避難所設営動画づくりにチャレンジ ・2年生：災害ボランティアに関する講演、身近にあるもので応急手当体験、AED 講習、マンホールトイレ上屋づくり体験、HUG 体験、京都府議会での防災意見交流 ・3年生：地域調査、段ボールベッド等組み立て作業、伏見区役所醍醐支所による講演、北醍醐地区自主防災会との避難所設営動画づくり、地域への動画 DVD 配布活動、北醍醐地区総合防災訓練での発表、避難訓練企画 ② 動画教材、ICT 配信活動にチャレンジ ・2年生：防災ジャーナル『マネ知識』の配信、昼休み週1回の防災ちゃんねる放送 ・3年生：自転車交通安全 CM コンテスト製作、動画教材 M-TUBE の制作、小学校出前授業のオンライン学習 ③歴史防災教訓学にチャレンジ ・2年生：京都の世界遺産日帰りツアープレゼン大会、文化財保護学習、文化財改修工事現場視察、火災の歴史 ・3年生：歴史防災教訓学シリーズ(日本史学習と連動) ①疫病今昔物語②方丈記—安元の大火から学ぶ—③祇園祭と災害④応仁の乱と文化財消失⑤巨椋池の歴史⑥天下人と災害⑦水害都市京都など 歴史防災探究チームによる京都フロンティア校研究成果発表会での発表 ④その他のチャレンジ 医療用ガウンづくり(本校ライフサポートクラス、生徒会と連携)、学校行事にも防災学習(2年研修旅行：長野県志賀高原—ノ瀬スキー場で雪山の災害についての学習、校外学習：北淡震災記念公園での学習)
---	---



プランの年間活動記録(2年の活動＝青色 3年の活動＝赤色 2, 3年合同＝黒色)

	プランの立案と調整	活動準備	実践活動
4月	防災教育チャレンジプランプロジェクトチームによるチーム別企画、立案 世界遺産日帰りツアープレゼン大会立案	伏見区役所、北醍醐地区自主防災会との打ち合わせ M-TUBE チームによる動画編集、作成 日帰りツアーチーム別活動	コロナウイルス意識調査
5月			歴史防災教訓学①
6月			災害ボランティア、自衛隊講演
7月			伏見区役所による避難所に関する講演、プレゼン大会
8月	卒業研究にむけて		
9月	避難所設営動画調整	設営動画生徒の役割分担	歴史防災教訓学②
10月	防災ジャーナル立案	小学校オンライン授業準備 防災ジャーナル作成活動	避難所設営動画づくり 小学校オンライン授業
11月	本校避難訓練立案	総合防災訓練、自主防災会、消防署打ち合わせ	本校避難訓練 北醍醐地区総合防災訓練
12月	卒業研究発表予選		防災ジャーナル配信
1月		環境と防災発表準備	研修旅行：雪山と防災講演
2月		卒業研究発表会準備	卒業研究最終発表会 震災語り部講演 京都フロンティア校研究成果発表会
3月	新年度に向けての立案		

プラン全体の反省点・課題・感想	コロナ禍においてどのように工夫をしていくかが大きな課題であった。小学校の出前授業はオンライン授業として生徒と児童の交流に変えることができた。また、避難所設営動画については、行政、消防に限らず広く意見を聞き、より良いものに更新していきたい。
今後の活動予定	2年間、成長の機会を頂いたチャレンジプランの助言をもとに、設営から運営への主体的な関わりを意識した活動に変えていきたい。また、地域のつながりを広めていくために、新たに「防災博覧会」と題し、生徒の企画を進め、地域で展示発表などをする機会をつくってきたい。